

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年6月25日(2015.6.25)

【公表番号】特表2014-514614(P2014-514614A)

【公表日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-032

【出願番号】特願2014-508902(P2014-508902)

【国際特許分類】

G 02 B 13/00 (2006.01)

G 02 B 13/18 (2006.01)

G 02 B 17/08 (2006.01)

H 01 L 33/00 (2010.01)

【F I】

G 02 B 13/00

G 02 B 13/18

G 02 B 17/08 Z

H 01 L 33/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レンズを含む、光線を形成するための光デバイスであって、

前記レンズは、

光源によって放射された光を受け取る上部セクションと、

受け取った前記光を前記レンズから出射させる下部セクションと、

前記上部セクションから前記下部セクションに伸び、前記レンズを囲み、受け取った前記光の入射光線を反射及び屈折させる複数の側部セクションと、を含み、

前記上部セクションから前記下部セクションに伸びる中心軸に垂直な平面における前記レンズの断面は、多角形の形状を有し、前記多角形は、互いに垂直である縦方向及び横方向に方向付けられ、

前記レンズは、受け取った前記光が、前記光デバイスから所定距離において細長い形状に形成される光線として、前記レンズから出射するように適応され、

前記上部セクションは、前記縦方向において発散作用を有し、前記横方向において収束作用を有する、光デバイス。

【請求項2】

前記複数の側部セクションは、4つの側部セクションを含み、前記断面は、長方形の形状を有する、請求項1に記載の光デバイス。

【請求項3】

前記中心軸に沿った前記断面における前記レンズは、象限について対称である、請求項1又は2に記載の光デバイス。

【請求項4】

前記上部セクションは、前記縦方向において第1の凹面を有し、前記横方向において第2の凹面を有し、前記第2の凹面は前記第1の凹面より大きい、請求項1乃至3の何れか

一項に記載の光デバイス。

【請求項 5】

前記下部セクションは、前記縦方向及び前記横方向の両方において発散作用を有し、前記下部セクションは、前記横方向におけるよりも前記縦方向において発散作用が強い、請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載の光デバイス。

【請求項 6】

前記レンズは P M M A を含む、請求項 1 乃至 5 の何れか一項に記載の光デバイス。

【請求項 7】

前記複数の側部セクションのうちの少なくとも 1 つは、光学的に平坦である、請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載の光デバイス。

【請求項 8】

担体上に配置された光源と、
請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載の光デバイスと、
を含む、照明装置。

【請求項 9】

前記光源は、1 つ又は複数の L E D (発光ダイオード) を含む、請求項 8 に記載の照明装置。

【請求項 10】

請求項 8 又は 9 に記載され、マトリクスに配置される複数の照明装置を含み、第 1 の照明装置の第 1 の光線及び第 1 の所定距離が、第 2 の照明装置の第 2 の光線及び第 2 のターゲット距離と同様であるように適応される、照明システム。